とか 栽することで、多くの市民が興味を持っ 場見学会への参加希望者も増えたんだ プロジェクトをきっかけに、旭化成のエ 繊維の原料でもあるコットン。実はこの は渡り蝶として知られる。アサギマダラ 前に結成。桜と菜の花や、彼岸花、さらに てくれたのはある意味、狙い通りでした。 んは「地域になじみのあるコッ の大量飛来計画など、多数のプロジェク る「コノハナロ・ の苗づくりは地域の小・中学生に めているのが「コットンロ を行なっています。その中でも話題を 市民応援隊の代表、松田庄司さ 内)」です。旭化成が生産する ド市民応援隊」は、3年 い、コッ ド(コノ

たものもあれば、その地域だけの通称と ませてくれる「ロード」。地域PRを狙っ して親しまれている道など、その数は県 におよそ20以上。 季節の花々を咲かせ、通る人々を楽し 域を盛り 上げる

「最近は減りましたが、あじさいの株 泥棒には困らされました。花を摘むのは 良いですよ」と話す、あじさいロードの 仕掛け人・黒原夫妻。

ーメンバ 夫婦。ボランティアグループのメンバーと 自分たちでやりたい」と話します。 は5千本にまで増えました。黒原さんは んです」と話す、黒原正宏さん・幸子さん す。こんな立派な口 今度は妻があじさいも植え始めたんで が、当時(平成11年)開通工事中だったふ が余ってしまって。パッと思いついたの あじさいではなくモミジだったとか!? ド」。ここは意外にも、ひと組の夫婦の思 せたら、という声もあるけれど、やっぱり 一緒に植栽を続けて約20年、あじさい るさと林道への植栽でした。そしたら、 「別の場所に植栽する予定だったモミジ いつきから始まりました。しかも、最初は れる、串間市大平地区「あじさい 現在はあじさいの名所として広く してなかった。行き当たりばったりな 人がいるかどうか… も高齢化して、私たちの跡を になるとは想像 市役所に任 \Box

代ひまわり口 での水稲栽培が盛んな田代地区の「田 を中心に取り組む口: 齢化がクローズアップされる一方、若者 このプロジェクトのメンバー さまざまな地域でロードづくりの高 の市南西部に位置し、 ドプロジェクト」です。 ードプロジェクト 最年少は、 、湧き

4万人! 在 モ ー 国土交通省大臣表彰を2年連続で受賞。 数は年々増加、昨年の動員数はなんと約 岡花物語~このはなウォー コノハナロードをメインに開催される「延お願いしています」と話します。さらに、 そんなコノ ツアルト(バラの一種)が見ごろ このような実績が評価され 、ハナロー 内の花壇では、現 ク~」の来場者

会員は80名以上!

ドで、新たな名所づくりに取り組

ださい。

馳せて

みて

ハナロ

ド」です。母体とな

のニュ

フ

ス

にも、思い

人々の物語

んでみてくださ

紡が

れた地域

の

とともに、ぜひ

ぜ

花々とともに を迎えて ひ、美しい 県内各地で親しまれて います。 いる「ロ

んでもらえれば」と話す池田さん。

ドがたくさんの人に

ます。その象徴として、

田代地

▲市民応援隊のみなさん。



楽し その他の 紹介 **4**h F 3

串間市 都井岬 あじさいロード

都井岬に植栽されている あじさいは、なんと1万本 以上! 野生馬とのコラ ボが見られるかも!?

(都井岬の沿道)

西米良村 ねむの木ロード

▲昨年のコットンロードの様子。

今夏は100mの植栽を予定しているとか。

西米良村入口付近のロード。6月中旬~8月にかけて見ごろを迎える、 ねむの花が楽しめます。

(米良街道途中)

日南市 イロハ

モミジロード 森林セラピー基地内にあるロード。11月下旬に見ごろを迎えます。猪八重

渓谷コケロードも必見。 (蜂之巣公園内)

日向市 コスモスロード

農道沿いに、毎年地域の 方々がまちづくりの一環 としてコスモスの植栽を 行っています。

(美々津町百町原地区)

春になると約 200 本の桜が咲き誇る並木道。桜のほか、藤の

花も楽しめるとか♪

(垂水公園入口)



ひまわりロードウェデイングなど われ、 田憲行さんです。「前自治会長に いうチ なんと22歳! 増え、全国各地から視察や講演依 できてからは、若い世代との交流が わりの植栽を始めました。現在は も行っています。ひまわり口 〝若い者でなにかやってみろ〟と言 10年前に県内で初めて ムの代表を務めるのは池 全員が50歳以下 \mathcal{O} ◀平成25年度のえびの市ひまわりロード。

季節の花々で彩られ、 しませてくれる「口

私たちを

や 今 多数

0

美

い

花

K

で彩

5

n

3

癒

0

道

ひまわり迷路や、川下りなども開催予定。